



# とつかハートプラン地区別計画がスタート 川上地区では SDGsを加え4つの目標

地域福祉保健計画（ハートプラン）は住民、事業者、公的機関などが協働しながら、地域課題の解決に取り組むための仕組み作りを行うものです。計画期間は1期5年間で、戸塚区では横浜市の計画を踏まえ平成18(2006)年度から戸塚区計画を策定、平成28(2016)年度からの第3期が昨年度終了し、このほど令和3(2021)年度から令和7(2025)年度の第4期が始まりました。

## 第4期 とつかハートプラン (戸塚区地域福祉保健計画)

計画期間: 令和3(2021)年度~令和7(2025)年度

誰もが安心して心豊かに暮らすことのできる地域社会の実現を目指して



令和3年9月  
とつかハートプラン策定・推進委員会  
横浜市戸塚区役所  
社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会



## 戸塚区の目標



第1期計画の策定から15年がたち、区民が福祉保健の課題について話し合う連絡会の開催や、地域と事業者などが連携して行う見守り活動など、より良い地域づくりに向けた様々な取組が広がりました。第4期の計画では、第3期の計画における取組の継続性を踏まえ、基本理念と基本目標を継承します。この戸塚区の計画・目標は区のホームページからpdf冊子が閲覧できます。(「とつかハートプランで検索」上記QRコードからも検索できます)

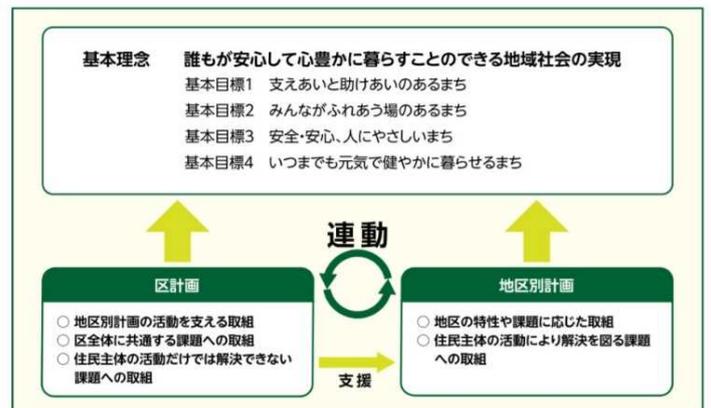
とつかハートプランでは第3期からは連合町内会エリア単位の目標である「地区別計画」を制定しています。基本理念と区計画 地区別計画の関係は下図の通りです。第4期の制定作業は新型コロナウイルス感染症の影響で遅れ、各連合町内会とも当初スケジュールより半年遅れで作業、このほど区内の18の連合町内会単位の目標を含めた「第4期とつかプラン」の全体がまとまったものです。



## 川上地区の目標



川上地区では連合町内会と社会福祉協議会合同の役員会を中心に戸塚区役所、戸塚区社協の協力をいただき昨年度から策定作業をしました。この地区別計画では、従来からの3つの目標「みんなでそなえる防犯・防災のまち」「みんなで育む子育てのまち」「みんなの支えあいが続くまち」に加え、環境関連への取り組みを継続しSDGsの17の目標とも連動しながら地域活動に取り組む「エコ活動等により持続可能なまち」が加わりました。





川上地区ではこの小冊子を本号とともに全戸に配布します。是非ご覧下さい。

## とつかハートプラン補助金(令和3年度) (最大10万円)



とつかハートプランの推進に資する公益性の高い活動または、とつかハートプランの普及啓発に協力する事業に対し補助金制度があります。今年度分は11月末まで受付けています。【スタートアップコース】開始後3年目までの事業 食材費・機材購入補助など【活動継続応援コース】団体の活動基盤の強化又は活動継続に資する事業 研修費、感染対策費など 問合せ：戸塚区福祉保健課事業企画担当 電話：045-866-8424

## 戸塚区社協フレンズ助成金ハートプラン区分 (最大4万円)



とつかハートプランの推進を目的とした「見守り・支え合い」立ち上げ支援の助成金を12月28日まで受付けています。エリア内の①見守り活動②支え合い活動③その他の新規立ち上げに対し、戸塚区社協のフレンズ助成金に準じて最大4万円まで助成。とつかハートプラン補助金との併用はできません。川上地区社協に相談の上申請できます。問合せ：戸塚区社会福祉協議会 電話：045-866-8434

## 「環境講演会 & 下川町からのメッセージ」開催



本来2月の予定だった「環境講演会と北海道下川町からのメッセージ」を10月2日(土曜)戸塚駅近くのフォーラム(男女共同参画センター)に地域から120名を集め、感染防止対策を徹底し開催しました。川上地区連合町内会と川上地区エコ活動委員会が主催、フォーラム、戸塚区他の後援をいただきました。講演会では、SDGs推進の専門家である東京

都市大学の佐藤真久教授(配信講演)から、豊富な経験と事例に基づき勘所をわかりやすく解説いただきました。また、かねて交流のある北海道下川町からの紹介映像では下川町におけるSDGsの推進の取り組みなども紹介されました。会場では民生委員による赤い羽根共同募金を実施したところ、多くのご協力をいただきました。ありがとうございました。



## あなたの知識・経験を地域に...

地域の町内会、自治会、連合町内会、社会福祉協議会の活動は、地域の皆様のボランティアによって支えられています。従来の役員として活動して頂ける方に加え、空いているとき、お気軽に参加できる仕組みも



あります。ご近所にお知り合いができるメリットもありますよ。あなたの参加をお待ちしています。

## □ 川上地区社会福祉協議会

会の運営をリード頂ける人材を探しています。ワード、エクセルができる方大歓迎です。空き時間に行事のお手伝いいただく「ヘルパー」も募集しています。これまでの社会経験を地域のため生かしてみませんか。

## □ 保護司

前号「かわかみ社協ニュース第18号」で川上地区の保護司の活動をご紹介しましたが、現在欠員となっている「保護司」を募集しています。保護司の活動については前号（戸塚区社協のホームページに掲載）を、保護司についての詳細は前号にもリンク掲載の法務省のホームページも参照下さい。元教師、元警察官、聖職者の方など、経験を生かし地域と社会に貢献いただけませんか。



# お知らせ



## 「男の料理教室」を3月19日(土曜)に開催予定

秋葉町、前田町にお住まいの男性ならどなたでも歓迎

例年11月に開催していた「男の料理教室」を、本年度は来年3月19日に開催する予定です。地域の男性の方であればどなたでも参加できます。料理の準備から調理、講評から後片付けまで、一緒に体験しませんか。

日時：令和4(2022)年3月19日(土曜) 午前10時から昼食時まで

場所：前田町町内会館 参加費：400円(材料費等含む)

内容：災害時にも役立つ、簡単な調理器具で驚きの料理(予定) 持参品：エプロン、手ぬぐい

定員：24名(定員近くなりましたら、町内会・自治会の掲示板等でお知らせします。)

・感染状況等により中止や変更になる場合は、町内会・自治会の掲示板等でお知らせします。



## 3/19 男の料理教室 参加申込

1. 「男の料理教室」を標題とし、住所、氏名、電話番号 を [kawakamishakyo@gmail.com](mailto:kawakamishakyo@gmail.com) へメール下さい(推奨)(携帯・スマホ可)
2. ここへ記入し、秋葉町または前田町の町内会館のポストへ投函下さい。

住所： 電話番号： 記入日： 月 日

氏名： (メール @ )

(申し込まれた方には確認メールまたは電話を差し上げます。万一に備え行事保険に加入します)

# ふれあいサロン「ひまわり」

秋葉町、前田町にお住まいの方ならどなたでも歓迎。

どなたでも参加できるふれあいサロンです。

ゲーム、軽い体操、手工芸などで楽しいひとときを過ごしましょう。

- ・開催時間は10時から12時です。・原則予約は不要です。
- ・当面は昼食に代えてお持ち帰りできる軽食を用意します。

参加費：300円（12月は材料費として別途500円をご負担下さい）

開催日	開催場所	主な催し(予定)
11月19日 金曜	秋葉町内会館	ひまわりの「テーマソング」とゲーム
12月17日 金曜	前田町町内会館	恒例 干支・寅の根付け(写真右)作り
1月21日 金曜	秋葉町内会館	集まれ！お正月あそび
2月18日 金曜	前田町町内会館	折り紙でひなまつり

感染対策を徹底しますが、当日体温が37度以上の場合は参加を見合わせて下さい。  
感染状況等により中止や変更になる場合は、町内会・自治会の掲示板で連絡します。



# 子育てサークル「ぶらんこ」

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの1歳から入園前のお子様と保護者

川上地区主任児童委員が実施し、民生・児童委員やボランティアがお手伝いして、お子様と楽しい時間が持てるように開催しています。



開催日程：原則月1回 月曜 10:00～11:30（8月は休み）参加費無料

開催予定・活動の様子は Ameba のブログ <https://ameblo.jp/white-swings>  
ご連絡・ご予約はメールでお願いいたします。

連絡先：主任児童員 kawakamichiku\_shunin0815@yahoo.co.jp

（ブログ、メールは右記QRコードからもアクセスできます）

※新型コロナウイルス感染防止のため事前申込みが必要です。

中止・変更等は町内会・自治会の掲示板、ブログでお知らせします。

# 「おさんぽマップ」を増刷しました

前号で紹介した主任児童委員が作成した秋葉町と前田町の「おさんぽマップ」は好評につき増刷しました。各町内会館に置いてありますので、ご自由にお持ち下さい。



ブログ



メール

バックナンバーは「戸塚区社協ホームページ」にも掲載しています。

作成費の一部に赤い羽根共同募金からの助成金が使われています。



じぶんの町を良くするしくみ。  
赤い羽根共同募金